基礎情報処理(F) 第11回(最終回)資料

Webページの作成と公開(2)

担当者: 高久雅生 2007年7月7日(土) masao@nii.ac.jp

事務連絡

• 課題4

- 7月6日時点で、48名から提出(全員に受領通知済み)
- 提出済みにも関わらず受領通知のなかった者は 必ず授業時間中に申し出て確認を受けること。
- 遅れ提出も受け付けるので、必ず提出のこと。

講義

- 本日が最終授業日になります。
- 7月10日に設定されている代替講義日は休講

前回のおさらい

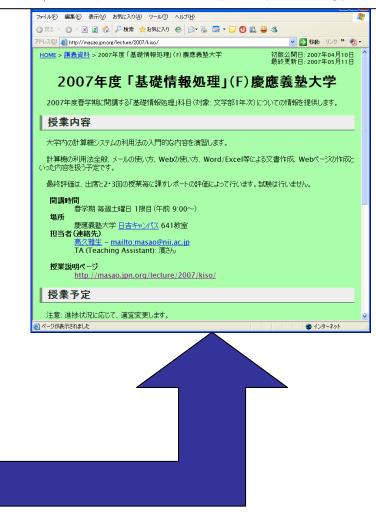
- 前回は、HTMLの基本とWebページの公開 方法を演習した。
 - HTMLとは?(タグなど)
 - メモ帳によるHTMLファイルの記述、作成
 - Webページとしての公開

本日のお品書き

- 引き続き、Webページの作成を演習します
 - リンクの作成
 - いくつかのタグを使ったHTML作成
 - 最終課題として各自のWebページを作成する課題 を出します。

■ index.html - メモ帳 ファイル(F) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルプ(H) K?xml version="1.0" encoding="EUC-JP"?> <!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Strict//EN"</p> "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-strict.dtd"> <html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" lang="ja" xml:lang="ja"> <head> <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=EUC-JP" /> /> /> /> /> <!ink rev "made ine!" "marries:masassiff.ac.;;; /> <!iink rel="stylesheet" href="../../default.css" type="text/css" /> <style type="text/css"> .google-ads { display:none; }</style> <title>2007年度 「基礎情報処理」 (F) 慶應義塾大学</title> </head> <body> <div class="navi">HOME > 講義資料 > 2007年度 「基礎情報処理」 (F) 慶應義塾大学</div> <div class="last-update">ネスフ版公開日: 2007年04月10日</div> <div class="last-update">最終更新日: 2007年06月22日</div> <h1>2007年度 「基礎情報処理」(F) 慶應義塾大学</h1> 2007年度春学期に開講する「基礎情報処理」科目(対象:文学部1年次)についての情報を 提供します。 <h2 id="toc1_1">お知らせ</h2> <dt>2007-05-27</dt><dd>(ましかによる今労―週間休譜 (<a href="http://www.keio.ad 題2の提出締切を一 6月2日 (土) 1時限 週間延長し、6月7

IEで表示する(HTMLを自動的に解釈)



メモ帳でHTMLを書いてみよう!

• 最も基本的な構成:

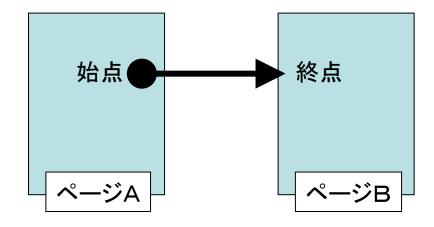
```
<html>
<head>
<title>基礎情報処理</title>
</head>
<body>
<h1>基礎情報処理を学ぶにあたって</h1>
簡単なWebページの作り方を演習します
</body>
</html>
```

リンクとは?

- リンク(link)、ハイパーリンク(hyperlink)
 - WWWの基礎となる概念
 - あるページから関連する別ページを参照
 - ページ同士を結び付ける方法
- ブラウザは通常、リンクをクリックすることでリンク先にジャンプする
 - 典型的には:
 - 下線付きの青色文字列
 - (アイコンが指の形になる)

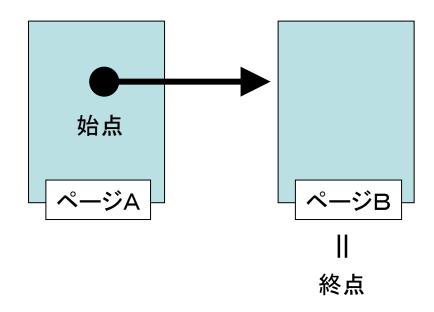
リンクとは?(2)

- アンカー(anchor)
 - リンクを張ったときの始点・終点
 - 文字列、画像
- リンクの単位
 - ページ間リンク
 - ページ内リンク
- リンクの種類
 - 画像リンク
 - メールアドレスなどの他メディアでのリンク



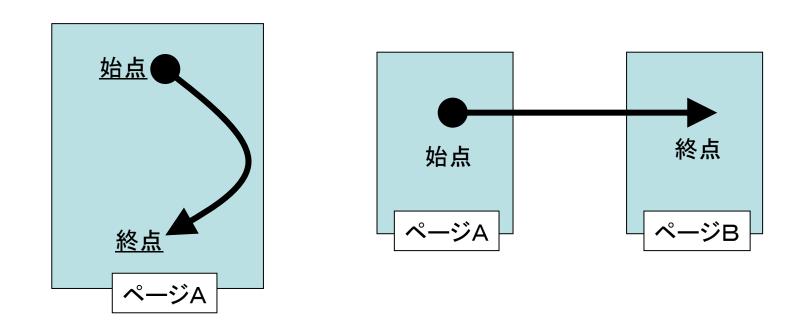
ページ間リンク

• ページ同士でリンクを張る



ページ内リンク

- 同一ページ内の特定箇所にリンクを張る
- 別ページの特定箇所にリンクを張る



URL

- URL: Uniform Resource Locator
 - リンク先を指定するときのアドレス
 - WWWで一意になるようなアドレス
- 絶対指定(絶対URL)
 - http://www.keio.ac.jp/
- 相対指定(相対URL)
 - (同じ階層にあるファイルを指定)

 - (上の階層にあるファイルを指定)
 - ../index.html ../../top.html

リンクを張るには

- aタグ(アンカータグ)を使う:
 - href属性にURLを入れ、タグの中身に文字列を入れると、そのURLへのリンクを指定文字列で張ったことになる。
 - 例:



ファイルとURLの関係

- 基本的には、ファイル名がそのままURLに埋め 込まれる
 - 例: http://web.hc.keio.ac.jp/~masao/<u>test.html</u>
 - ただし、index.html というファイル名は特別な扱い
 - フォルダ内にこのファイル名のものがある場合、/(スラッシュ)で終わるような、そのフォルダへのアクセスにおいては、index.html の内容が表示される(場合によってはindex.htm)。
 - つまり、以下の2つのURLでは、同一の内容が表示される
 - http://web.hc.keio.ac.jp/~masao/
 - http://web.hc.keio.ac.jp/~masao/index.html

その他のタグ、指定など

- 文字修飾用のタグ:
 - 文字の色を変える:
 - 文字
 - 文字のフォントサイズを変える:
 - 文字
- 箇条書き: <ul

ul>

6月30日: Webページ作成第一回

7月7日:Webページ作成第二回

- (番号付き箇条書きの場合は、…

練習

- test.html から外部Webサイトへのリンクを張って みよう。
 - <body>タグ内に以下のような記述を追加する:

• test.html をブラウザで開いて、リンクがきちんと 辿れることを確認する。

課題5:内容

- 自分のサイトとなるようなWebページを作成し、公開する。
 - Webページには最低限、以下の内容を含むこと:
 - 自己紹介
 - リンク集
 - また、最低一つ以上の画像ファイルを張り付けたページを必ず設けること。
 - 画像を用意できない人は以前紹介したフリー画像素材のサイトなどを利用する。
 - なお、日吉の各自のWebページ用スペースには、あらかじめテスト用の index.html と sample.jpg が置かれている。
 - これらの内容を書き換えることで、各自のWebサイトを作成することができる。
 - なお、外部へ公開しても大丈夫な内容であること(著作権を侵害していない・表現や内容に問題がない・大学生として恥ずかしくない・内容に責任が持てる等)を確認すること。
- 考察1: 自分の HTML 文書の作成方針
- 考察2: 自分の HTML 文書に対する評価(他の Web ページとの 比較など)
- 参照文献•参考文献
- 感想・コメント

課題5:提出方法、〆切

- 〆切:7月21日(土)
- 提出先:メールで masao@nii.ac.jp まで
 - 件名: [kiso-f report5] <u>学籍番号</u>
 - 本文には以下を必ず明記のこと
 - 学籍番号
 - 氏名
 - 公開したWebページURL
 - レポート考察内容等は、本文にそのまま記載するか、 Word等にまとめる。Word等の場合は、report5-<u>学籍番</u> 号.doc のようなファイル名としてメールに添付すること。
- Webページの内容を確認するので、少なくとも7月 末までは公開しておくこと。

(補足)

- Webで公開する内容は、世界中に向けて公開するものであるため、不適切な内容を公開したり、不用意な個人情報を出すことは避けましょう。
 - 住所や電話番号は書かないよう注意。

※課題で提出された各自の公開ページには、 授業ページからリンクを張る場合もあります。

まとめ

- 今日はWebページの作成の演習(2)を行った。
 - リンクの作成方法
- 本授業全体を通じてWindows PCを使う上での基礎的な利用法の向上を目的とした。
 - PCはあくまでも道具であり、(道具そのものを研究対象と するのではない限り)「習うよりも慣れる」ことが肝要。
 - 本授業では、最低限の利用法に親しんでもらう目的で、 演習と課題を組み合わせ、手を動かしてもらうことを優先 して、授業を行ってきた。
 - さらなる情報については、日吉ITCのマニュアル等を参照してほしい。

本日の出席

- 授業担当者(高久)宛に、メールを送ってください:
 - 宛先は masao@nii.ac.jp
 - 件名(Subject)は [kiso-f 20070707] <u>学籍番号</u>
 - (上記の件名はすべて半角英数字にしてください)
- 内容:
 - 氏名
 - 学籍番号
 - 授業の感想
 - (これまでの授業全体を振り返っての感想、コメントも歓迎します)

付録(課題4・講評)

- 課題4の評価、返却を行います。
- 以下のような要件を満たさないものがありました:
 - 画像の添付がない
 - ウィンドウ単位のスクリーンショットとなっていない
 - 4種類×4形式分全てのデータが記載されていない
 - 考察がない
 - ファイルサイズが一定
- 要件を満たさないと判断したものについては減点対照としました。
- 詳細な分析例は付表(グラフ)を参照のこと
- なお、実験結果を見るため、画像を貼付したファイルをメールで提出するよう求めましたが、BMPなど非圧縮形式の場合はファイルサイズが巨大となってしまい、メール送信が拒絶されるなどの現象も発生したようです。今回はあくまで演習授業の課題ということでメールを使用しましたが、あまり巨大なデータをメールで送るのはエチケットに反しますので、注意してください。圧縮形式のファイルを送ったり、数回に分けて送るなどするようにしてください。

画像	幅	高さ	面積	JPEG	PNG	GIF	BMP	圧縮率JPEG	圧縮率PNG	圧縮率GIF	圧縮率BMP
(元画像)	2592	1944	5038848	1,844,949	8,065,144	1,036,561	15,116,598	87.8%	46.6%	79.4%	0.0%
(加工後)	229	194	44426	9,691	55,849	10,281	133,526	92.7%	58.1%	76.9%	-0.2%
デスクトップ	1280	800	1024000	153,912	1,180,397	219,460	3,072,054	95.0%	61.6%	78.6%	0.0%
アプリケーション	726	578	419628	74,577	130,037	58,238	1,260,094	94.1%	89.7%	86.1%	-0.1%

